

キャラクター名 プレイヤー名

メインクラス	ウォーリア	Lv.1:		レベル	4
サポートクラス	ドルイド	Lv.1:	ドルイド	性別	美少女
称号クラス				年齢	16
種族	フォモール (グライアイ)			境遇	親友
出自 (効果)	踊り子			目標	強制

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	13	9	11	8	16	9	7
ボーナス	4	3	3	2	5	3	2
クラス修正	1	2	1	1	1	0	0
他修正							
能力値	5	5	4	3	6	3	2

HP	58
MP	43
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	ファインソード	至近	-1	10	0	0	0	-1	0
左手	ランタン								
頭部	グライアゴーグル					2			
胴部	キルビリ					8			-2
補助	ファインバックラー				1	4			-1
装身具	長い棒								
能力値			5	0	4	0	3	10	10
スキル			2	10		10	5		
その他									
総計(右)			6	20					
総計(左)			7	10	5	24	8	9	7
総計(両)									m
ダイス数			3 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	6			6	+ 2 d
トラップ解除	5			5	+ 2 d
危険感知	6			6	+ 2 d
エネミー識別	3			3	+ 2 d
アイテム鑑定	3			3	+ 2 d
魔術判定					+ d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
冒険者セット	
HPポーション	

現在重量: 5
 最大重量: 13
 所持金: 507
 預金・借金:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
グライアイ: ストレッチアーム	★		パッシブ/タイミング		自身			
効果:	白兵攻撃の射程が5mになる							
ウェポンルーラー	1		パッシブ		自身			
効果:	武器攻撃の命中+[SL+1]							
カバーリング	1	2	DR直前	至近	単体	自動成功		
効果:	行動消費せずカバー							
アームズマスタリー: 長剣	1		パッシブ		自身		長剣装備	
効果:	命中+1d							
ハンターアーツ	5		パッシブ		自身		片手武器&素手	
効果:	攻撃・物防+[SL*2]、魔防+SL							
アキュートアーツ	1		パッシブ		自身			
効果:	攻撃の命中判定を感知にする							
バリエーションフォーム	1	-	セットアップ		自身	自動成功		
効果:	攻撃のダメージ+1D。シーン中持続							
ホーリーサイド	1	5	セットアップ		自身	自動成功	魔分類登場	
効果:	攻撃のダメージ+1D。シーン中持続							
ホーリーフォース	1	4	ホーリーサイド		自身	自動成功		
効果:	ホーリーサイドを「場面(選択)」 「射程: 視界」にする							
ホーリーストーム	1	-	ムーブ		自身	自動成功	シナリオ1回	
効果:	魔の付くエネミーへの攻撃を「場面(選択)」 「視界」に。メインプロセス中持続							
マスターアーツ	1		パッシブ		自身			
効果:	ハンターアーツが有効な間、ドルイドスキルが分類を問わず有効							
ストライダー	1							
効果:	離脱の行動値対抗+1d							
イクイップリミット	1							
効果:	装備品の重量制限+5							
サーチリスク	1							
効果:	危険感知+1d							
アスレチック	1							
効果:	登攀・跳躍+1d							

メリッサ・アメリカ・ノルデン。
 グライアイの里、代々妖魔貴族の家の使用人や道化師をしていた家に育った少女。
 幼いころに妖魔貴族に随伴してしまうのでグライアイ谷はすぐに離れた。
 あんまり自覚はなくて普通のフォモールのつもりでいる。データ上はグライアイだけだ。

ノルデン家は忠実な家臣の家系として知られていたが、その実は何代も前に当時の主人にかけられた魅了の呪いによるところが大きい。
 以来、かの家の子女はその代々仕える主に対して絶対服従の精神と強い思慕を抱くようになった。彼女も例外ではないが、彼女の現在の主はそんなことは全く知らない。
 メリッサ曰く「呪いとか関係ありませんわ。一目惚れですの。ええ、でも、呪いのお陰だとしたらご先祖様に感謝しなくちゃ……(ぼっ)」とのこと。

主人が妖魔狩りの妖魔アルカードとして生きていくことになったのを聞きつけて、鬼気迫る形相でドルイドになって駆け付けた。

「ええ、お嬢様！ 私もお供します！ 妖魔、許すまじ、ですわっ！」

